

伊勢志摩サミット鳥羽おもてなし会議

平成27年度事業計画（素案）

（1）「開催支援」に関すること（400万円弱）

◆環境・景観の整備

各種行事開催に備え、環境パトロールの強化、清掃活動、花による美化等に取り組むとともに、県管理道路の景観向上についての要望等を行います。

◆おもてなし機運の醸成

市内事業者等にミニのぼりやピンバッジを配布し、一体的なおもてなし機運を醸成していきます。

◆先遣隊等への対応

サミットの下見に訪れる各国先遣隊との交流に取り組みます。

（2）「鳥羽の情報発信・プロモーション」に関すること（800万円弱）

◆各種媒体の多言語化の推進

各国政府団やメディアに鳥羽の魅力を伝えるため、冊子等の多言語化や情報発信サイトの構築等の準備を進めます。

◆真珠・海女・食をテーマにした情報発信

今年度開催される「海女サミット」をはじめとした本市の特徴的な情報を、（公財）フォーリン・プレスセンターから在京の各国メディアに定期的に配信し鳥羽の名のPRに努めるほか、鳥羽の食をPRするため、サミット弁当鳥羽バージョンの開発を進めます。

また、市民や事業者の皆様にも本市の特徴を再認識いただき、サミット開催の機運を高めるため、「海女展」の開催やカウントダウン海女日めくりの制作・配布を行います。

◆旅行商品の造成

サミット開催前後の期間における離島等周遊滞在型旅行商品の造成を行います。

（3）「記念イベント等の実施」に関すること（800万円程度）

サミットを機に需要増加が予想される「おみやげ」について「新！おみやげコンテスト」を開催し話題提供に努めるとともに、開発に対する助成を行います。また、サミット開催の機運を高めるため、ウォーキングイベント等においてサミット開催記念品を配布します。